

尾崎大介の東京マニフェスト7

Tokyo-Manifesto

1 医療・介護

誰でも、どこでも、健康生活を送れるまち、東京。

- 24時間365日、万全の医療態勢を進め、救急車のたらい回しによる事故を解消します。
- 要介護、認知症高齢者が安心して住める、賃貸のケア付き住宅、グループホームの整備をすすめます。



2 子育て・教育

自由にたくましく、子どもたちが成長するまち、東京。

- 子育てヘルパーの派遣、子育てクーポンの配布で、子育て家庭の負担を軽減します。
- コミュニティスクールの創設で、学校の自立的な運営を実現します。また、第三者による「いじめGメン」の配置など、現場の問題を迅速に解決します。

3 中小企業

経済の原動力として、創意と挑戦の中小企業が発展するまち、東京。

- 区市町村が中心となった、実効的な商店街対策を実現します。
- 円滑な事業承継に向けた、相続税の軽減等、実現に向けて努力します。

4 しごと

誰もが、安心と安定のしごとを手にするまち、東京。

- 職業診断、能力開発を支援し、若年者、フリーターの就業支援を充実します。
- 事業者の経営努力を促し、障がい者雇用の一層の推進を図ります。

5 まちづくり

安全で快適な毎日が送れるまち、東京。

- 鉄道、高速道路の適正な料金体系を再構築し、利用しやすい交通ネットワークを整備します。
- 保証人のいない高齢者でも入居できる「あんしん入居制度」の普及をすすめます。



6 防災

信頼のコミュニティで、災害に強いまち、東京。

- ライフラインのほか、学校、病院など公共施設の耐震性強化をすすめます。
- 地震災害における初動体制を強化します。また、高齢者、障がい者など災害弱者の保護を万全に行う態勢を築きます。

7 環境・平和

美しい自然と平和が実感できる、人に優しいまち、東京。

- ゴミ減量と、資源の再利用を基本とする廃棄物減量対策を促進します。
- 国内外で都市間交流をさらに進め、平和の価値を共有します。



尾崎大介プロフィール



1974年2月15日東京都生まれ
 日本大学農獣医学部卒業
 民間企業勤務、山花郁夫衆議院議員公設第一秘書を経て、
 2005年 7月 東京都議会議員初当選
 2006年 6月 都議会本会議で初の一般質問
 2006年11月 都議会史上、最年少で財政委員会副委員長に就任
 2008年 3月 新銀行東京に対する400億円の追加出資に反対する立場から、石原知事を徹底追及（予算特別委員会）

- [資格]** 測量士、宅地建物取引主任者
- [特技]** 剣道（初段）、スキー、水泳
- [座右の銘]** おもしろき事もなき世をおもしろくすみなすものは心なりけり（高杉晋作の辞世の句）

PROFILE of OZAKI Daisuke

[主な役職・経歴]

- 都議会**
- 公営企業委員会委員（現在）
 - 財政委員会副委員長（'06～7） ●総務委員会委員（'07～8）
- 民主党**
- 民主党東京都第22区総支部幹事長（現在） ●民主党調布市支部長（現在）
 - 都議会民主党総務副会長（'07～8）

[その他役職]

- NPO法人日本エコクラブ参与 ●DAIGOどんぐり銀行調布支店長
- 東京都住宅供給公社評議委員会委員
- 北多摩南部地域保健医療協議会特別委員
- 調布市商工会顧問 ●調布青年会議所正会員
- 東京都農業共済保険審査会委員 ●東京多摩国体推進議員連盟会計監事
- FC東京をサポートする議員連盟委員
- 東京都議会オリンピック招致推進議員連盟委員
- 東京都議会花粉症対策推進議員連盟委員

[尾崎大介 都議会活動のすべて]

<http://www.gikai.metro.tokyo.jp/live/index.htm>

尾崎大介

検索

東京都議会議員【北多摩3区（調布市・狛江市）】

尾崎大介事務所

182-0024 東京都調布市布田2-30-4
 TEL・FAX 042-498-8030
 e-mail ozaki-dai@luck.ocn.ne.jp



都政相談
実施中!

平成9年4月25日第3種郵便物認可



号外

民主党プレス民主編集部
 〒100-0014 東京都千代田区永田町 1-11-1
 TEL: 03-3595-9988 (代表)
<http://www.dpj.or.jp>

都議会民主党政策調査会
 〒163-8001 東京都新宿区西新宿2-8-1
 TEL: 03-5320-7230
 FAX: 03-5388-1784

都議会レポート

尾崎大介

www.ozakidaisuke.com

凛とした東京を。

35才
責任世代